

まだみぬ、 世界は、 美しい

人間の、みることへの欲求は、
とどまることを知らない。
近くだって遠くだって。今も未来も。
できるだけ永く。
人生にコンタクトするレンズには
無限の可能性があります。
私たちはジャパंकオリティの誇りと
飽くなき挑戦心で、眼に関する
多様な課題解決に、力を注いできました。
移りかわりが早く、先ゆきがみえにくい
世の中だからこそ、レンズをとおして、
新たな未来をみわたしたい。
あなたと、まだみぬ美しい世界へ。
SEEDが寄り添います。

まだみぬ、世界は、美しい



当社の歴史と誇りの象徴として、コンタクトレンズを会
社の旗印であるロゴのモチーフにいたしました。斜め
を向いて並ぶシルエットでSEEDの“S”を形づくり、
レンズが上下を向いていることで、「未来をみつめて」
「足元をみつめて」という想いを込めております。上向
きのレンズは未来に向けての研究開発や世界展開への
ビジョン、下向きのレンズは今現在貢献すべき社会や
お客さま、仲間を見る姿勢を表現しております。

私たちは、お客さまの 多様な「みえる」を創造する企業です

シードは、日々変化するお客さまのニーズにきめ細かに応えし、
高品質・高付加価値の商品を提供し続けてきました。
私たちはこれからも多様なソリューションと付加価値を提供し、
日本だけではなく、欧州・アジアをはじめとする世界のお客さまに寄り添い、
「みえる」の先にある喜びと感動を創造します。

多彩な 商品ラインアップを展開



時代のニーズに先駆けた コンタクトレンズを販売



オルソケラトロジー
レンズ トリガーフィッシュ®
システム

50以上の国と地域へ グローバルに対応



経営理念

私たちは「みえる」の先にある喜びと感動の創造に向け、
4つの理念を掲げ社会の発展に貢献します。

1. お客様の「みえる」に関するニーズに応え、多様なソリューションと付加価値を提供します。
2. 「ジャパंकオリティ」に誇りを持ち、すべての製品を高品質かつ安定的に供給します。
3. 既存技術の継承と新技術の探求、専門スキルの研鑽により、自らを高め続けます。
4. ステークホルダーとの多様な接点を生み出し、対話を通じた満足度の向上と信頼構築に努めます。

編集方針

SEED Reportは、株主・投資家をはじめとするステークホルダーの皆さまに、当社グループへの理解を深めていただくことを目的として作成しました。当社グループの強みや特徴、価値創造に向けた取り組み、今後の成長戦略等、財務・非財務両面から総合的に報告しています。
なお、本レポートの編集にあたっては、国際統合報告評議会 (IIRC) の開示フレームワークを参考にしました。

対象期間：2024年4月1日～2025年3月31日
(一部に対象期間外の内容を含みます)
対象組織：(株)シードおよび国内外の連結子会社

掲載している情報の一部には、将来の業績に関する記述が含まれています。こうした記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。将来の業績は環境の変化等により、実際の結果と異なる可能性があることにご留意ください。

目次

シードのパーパス	2
社長メッセージ	6
シードの歩み	10
価値創造プロセス	12
シードの成長戦略	14
副社長メッセージ	15
特集：中期経営計画における挑戦	18
シードのサステナビリティ経営	
シードのマテリアリティ	20
マテリアリティ特定プロセス	22
社会(人材)	24
環境	26
コーポレート・ガバナンス	28
社外取締役メッセージ	31
役員一覧	32
財務・非財務データ	34
会社概要	35